

平成 28 年度 あったかい言葉 50 撰

揖斐川町青少年育成町民会議主催で、あったかい言葉を募集しました。合計2,815作品の応募があり、その中で50作品を選出しましたので紹介します。（敬称略・学年順）

揖斐小学校 2年 山田 ゆうと さん：「1ばんがんばっているのは、ゆうとだ」	サッカーでリフティングのきろくがぜんぜんのびなかったとき、おとうさんが「おまえが1ばんのびている」といわれたので、きろくが80回になりました。
揖斐小学校 3年 細野 聖紘 さん：「いつでもおうえんしているよ」	ぼくには、保育園で2年間教えてもらった先生がいます。ひっこしすることをつたえた時「いつでもおうえんしているよ。不安だと思うけど、みんなより友だちがたくさんできるよ」と言ってくれました。うれしかったです。
揖斐小学校 6年 牧村 悠矢 さん	登校するときの集合場所に行くときや、下校で帰っている途中に近所の人が「いってらっしゃい」や「おかえり」と言ってくれる。ぼくはできるだけ元気な声で「いってきます」や「ただいま」と返す。
大和小学校 2年 たかはし りゅうせい さん：「いっしょにあそぼ」	ぼくが、ひる休みのとき一人であるいていたら、らいとさんが「いっしょにあそぼ」と言ってくれました。こんどは、ぼくから言ってあげたいです。
大和小学校 4年 香田 啓汰 さん：「おしごととおつかれさま」	ぼくはときどき、お父さんとお母さんに「いつもおしごととおつかれさま」と言います。お母さんたちは、朝早く家を出ていったり、夜おそくまでしごとををしたいへんだなと思うからです。
大和小学校 6年 大澤 右京 さん：「いっしょに探すよ」	ぼくが自転車のカギをなくした時に、友達が「いっしょに探すよ」と言ってくれました。結果、自転車のカギは見つからなかったけれど、とてもうれしかったです。
北方小学校 1年 つつい ももか さん：「ぜったいできるよ！」	クロールのいきつぎのれんしゅうにつきあってくれたよ。そのとき「ぜったいにできるよ」といってくれました。だから、まほうがかかったようにできたよ。
北方小学校 4年 高橋 芙衣 さん	私は、遠くにいる人でも、いつも大きな声であいさつをします。すると、お母さんが「『いつもあいさつをしてくれてうれしい』と言ってくれる人がいたよ」と教えてくれました。心があたたかくなりました。
清水小学校 1年 古川 そうま さん：「おかえり、がんばったね」	まいあさ、ねむいけどラジオたいそうにいて、かえってきたぼくに「おかえり、がんばったね」といってむかえてくれて、うれしかったよ。
清水小学校 6年 若原 愛莉 さん：「ありがとう」	私がお母さん達とゴミ拾いに行った後、ゴミを捨てに行ったら、近くの人に「雨の中ありがとう」と言われました。言ってくれた人も雨の中ずっと作業をしていたのに、私達に「ありがとう」という言葉をかけてくれてうれしくなりました。
小島小学校 1年 くぼた はすみ さん：「がんばっていこうね」	あさ、とうこうするとき「がんばっていこうね」と、こえをかけてくれる、ちいきのひとのおかげで、がんばってあるけます。
小島小学校 3年 高橋 花 さん：「一緒に遊ぼう！」	私が一人で遊んでいるとき「つまらないなあ」と思っていたら「一緒に遊ぼう。私も一人なんだ」と言ってくれた。うれしかったな。
小島小学校 5年 瀬川 楓太 さん：「がんばったね」	僕が学校から帰る途中、地域の方が「おかえり。今日、何時間だった。がんばったね」と声を掛けてくれる。僕はその後、とてもうれしくなった。
谷汲小学校 1年 もりもと ありな さん	「おはようございます」って、おばあちゃんにいったよ。『ごございます』つけてくれてありがとう。っていってもらえたよ。
谷汲小学校 6年 玉井 朔也 さん：「ドンマイ」	朝の大きな練習の時に、友達がひっかかってしまった僕に「ドンマイ」と言ってくれました。大きな声でやさしく言ってくれるので、次はひっかからないようにがんばってとぼうと思いました。僕も大きな声でやさしく「ドンマイ」と言ってあげたいです。
春日小学校 5年 仲野 流生 さん：「あいさつ」	学校に行くときの道に、地域の方がいました。ぼくに向かって「おはよう」と心のこもったあいさつをしてくださいました。それでぼくは、とても心があたたかくなりました。
揖斐川中学校 1年 土川 侑那 さん：「おはよう」	夏休みのラジオ体操に行くときに、地域の方が「おはよう」と、いつも言うてくださいます。私も「おはようございます」と返します。あいさつをすることで元気に1日をスタートすることができました。
揖斐川中学校 1年 坪井 美優 さん	家に帰ると、おばあちゃんが出迎えてくれる。お父さんとお母さんが共働きなので、おばあちゃんが私に目一杯の愛を注いでくれています。おばあちゃんも高れいのため身体が自由が利かないけど、優しくしてくれます。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。
揖斐川中学校 2年 今村 芽梨樹 さん：「おはようございます」	地域の人に会ったとき「おはようございます」と、あいさつをしようかとても迷う。勇気を出してあいさつをすると、にっこり笑ってあいさつをしてくださる。あいさつしてよかったな。心が温かくなった。
揖斐川中学校 3年 松原 未玖 さん：「ありがとう」	引退前最後の試合、悔しくて泣いていたとき「涙がでるってことは頑張った証拠だよ」と言ってくれたお母さん。頑張ってこれたのはお母さんのおかげだよ。ありがとう。
北和中学校 1年 森本 愛歌 さん：「元気のよいあいさつをありがとう。エネルギーをもらったよ」	学校から帰る途中、地域の方が「おかえり」と声をかけてくれた。私は大きな声で「ただいま」と言ったら地域の人に「元気のよいあいさつをありがとう。エネルギーをもらったよ」と言ってくれた。これからも地域の人に会ったら進んで大きな声であいさつをしたい。
北和中学校 2年 林 洸仁 さん	今回の夏休みでは、個人的な目標をつけた。何かをしてもらったら「ありがとう」を言おうとしていた。いざやってみると、ありがとうを一番多く言ったのは母さんだった。掃除、洗濯、料理、世話... こうしてみると親がどれだけのことをしているかが分かった。ありがとう。
北和中学校 3年 石原 佳名乃 さん：「ごめんね」	友だちとケンカしたとき、初めは自分は悪くないと思っていたけど、素直に謝ったら「こっちこそ、ごめんね」と言ってくれました。自分から謝ることで、温かい言葉が生まれるんだなあと思えた瞬間でした。
谷汲中学校 2年 山本 麻瑚 さん：「ありがとう」「えらいね」	夏休みに谷汲デイサービスにボランティアをしに行きました。お茶などを出すたびに一人一人が「ありがとう」や「えらいね」と声を掛けてくれました。その一言のおかげで疲れたなという気持ちが楽しかったなという気持ちに変わりました。
谷汲中学校 3年 山本 大貴 さん：「おはようございます」	毎日、ラジオ体操をするために公民館に集まる。僕が地域の方々に「おはようございます」と言うとうと地域の方々は毎回のように「おはよう」と返し、笑ってくれる。だから、朝からとてもいい気持ちで生活することができている。

坂内中学校 1年 山上 日向 さん：「元気がでるのよ！」

地域の方と会った時、あいさつをしたら「あいさつしてくれると元気がでるのよ！」と言ってくださり、私は心があたたかくなりました。これからも、元気に大きな声であいさつしたいです。

養基小学校 1年 ますだ きせき さん：「うまれてきてくれてありがとう」

ぼくのたんじょうびに、おかあさんがぼくのことをぎゅっとしながら「うまれてきてくれてありがとう」と、いってくれて、うれしいきもちになりました。

養基小学校 4年 安藤 梨乃 さん

私がいつも学校へ行くとき、みまもり隊の方が「おはよう」「今日は楽しかった？」と声をかけてくれる。だから、私は笑顔で「おはよう」「今日は〇〇が楽しかった」と返す。

養基小学校 5年 可児 萌桜 さん：「ありがとう」

毎年、夏休みに遠くに住んでいる、ひいおばあちゃんに会いに行きます。今年おばあちゃんは病気で入院していた。退院したおばあちゃんに心を込めて50羽鶴を折った。50羽しか折れなかったけど「元気でいてね」と渡すと、すごく喜んで「ありがとう」と言ってくれた。私も、おばあちゃんの言葉に心があたたかくなってうれしかった。

揖斐特別支援学校 3年 藤原 宙輝 さん

ラジオ体操に行ったとき、おばあさんに「あなたを見ていると元気が出るね」と言われ、とても嬉しかった。

揖斐高等学校 1年 窪田 有華 さん

いつも家事や仕事で忙しいのに、毎日私のために弁当を作ってくれてありがとう。遅く帰ってきても、ご飯をちゃんと作っていてくれてありがとう。お母さんの方が疲れているのにいつも仕事や家事をがんばってくれてありがとう。

揖斐高等学校 1年 河村 菜生 さん

私が悩んでいると、すぐに気付いてくれる友だち。「何でも言ってね。私が支えるから」と言ってくれた。いつも私の悩みをたくさん聞いてくれてありがとう。私も負けないくらい友だちを支えようと思いました。

揖斐高等学校 2年 太田 優希 さん

部活の試合で結果が出なかったとき、お父さんに「次がんばれ」と言われて、とても勇気づけられました。

揖斐高等学校 2年 伊藤 愛乃 さん

雨が降った日は、母が迎えに来てくれる。そんなことは当たり前だと思っていたが、母は仕事終わりで疲れながらも遠いところまで迎えに来てくれます。普段恥ずかしくて言っていけないけど、いつかは必ず「ありがとう」と言えるようにになりたいと思い、母に感謝でいっぱいです。

揖斐高等学校 3年 蜂矢 千尋 さん：「優しさと気遣いと感謝」

中学生の時、自分が部活動で困っていると友だちが「大丈夫、何か困ったことがあったらいつでも言ってね。一人で抱え込まないで」と声をかけてきてくれました。友だちも悩んでいたのに自分を気遣ってくれました。その優しさと言葉にとっても救われました。ありがとう。

揖斐高等学校 3年 池田 琉斗 さん：「自分のやりたいことをしなさい」

進路について悩んでいた時、お母さんが「自分のやりたいことをしなさい」と言って励ましてくれた。なんだかとても落ち着くことができた。

西濃学園 2年 白土 怜菜 さん：「凄いね」

学校の行事で、標高2千メートル超えの蝶ヶ岳に登りました。初めての登山で不安だったし、必死についていき何とか登顶することができました。その時、たくさんの先生が「凄いね」と声をかけてくれて、嬉しくて少し泣きそうになりました。

細野 由美子 さん

公園でブランコから落ちた子どもに手をやいていると、知らない人が「大丈夫、大丈夫、すぐ痛なくなるよ」と言って子どもの服の土を払ってくれました。子ども2人の世話に少し疲れていた自分に言ってくれたようで、救われた気持ちになりました。

生田 美加 さん

今年に入って、実家の父の病状が悪化して、介護やお世話をし疲れている私を見て、主人が「すこし休め」と言って気遣ってくれたので、すごく嬉しかったです。

岸 啓司 さん

一日仕事で疲れて家に着き、『おかえりなさい』と大きな元気な声で娘が迎えてくれると、それだけで疲れが吹き飛びます。そんな当たり前の言葉が、一番あったかく幸せを感じます。

小森 章恵 さん

夕食のおかずを譲り合う子どもたち。「食べていい?」「半分ずつにする?」「お母さん、おいしいからもっと作ってよ」その言葉に、私は疲れもふっとび、明日は何を作ろうかなって嬉しくなります。

広瀬 友子 さん

3人の子育ても一段落し、働き始めた私。今までは3人が家に帰ってくると「おかえり」と言っていた私ですが、今年の夏休みは、私が「ただいま」で、子どもたちが「おかえり」です。なんだか心が温まりました。2学期が始まったら、また、いろんな気持ちを込めて、私が「おかえり」と言う番です。

土屋 清美 さん

いつも生活に追われて忙しいけど、寝るときに息子が言ってくれる一言に、明日も頑張ろうと思えます。「ママ大好き、僕ママの子どもで良かった」こんなに素直に自分の気持ちが言える我が子が、とても素敵だと思えます。

山見 晃弘 さん

じいさんの肩をマッサージする娘と息子。小遣い稼げかな?と見ていると、じいさんが100円玉を2枚渡そうと財布から出そうとしたとき、2人は「いらない、じいちゃん、いつもありがとう」少し自分が恥ずかしくなりました。

安藤 恭廣 さん

お客さんが来ていて、夫婦で書類を書いていたら、4年生の息子が「どうぞ」と、冷たいお茶をお客さんと私たちに出してくれました。頼んでいないのに、自分で考えて気配りができた息子をとても素晴らしいと思いました。心があたたかくなりました。

鳥井 貴之 さん

通勤中のことでした。横断歩道で中学生が自転車で止まっていたので渡らせてあげました。その子が渡り終えた時、頭を下げて「ありがとう」とお礼を言ってくれました。会社までの道のりが、いつもより楽しく感じられた朝でした。こちらこそ「ありがとう」

藤田 順子 さん

突然の雨に慌てて家に帰ったら、2人の息子が「大丈夫、洗濯物取り込んでおいたよ。せっかく乾いていたから、濡れたらお母さん、がっかりするかなって」本当にうれしかったよ。その心遣いにボロリときたよ。

沓名 亜由美 さん

子供たちとシャボン玉遊びをしていた時のことです。「お隣に飛ばさないでね」と娘に言うとき「シャボン玉がいくと幸せになるんだよ!お隣のおばあちゃん幸せになあれ!みんなしあわせになあれ!」と、満面の笑みで言ったのです。私はなんだか胸が熱くなってしまいました。

瀧瀬 清美 さん

日常の中で、みんなが使う「ありがとう」なんだか、ほんわかしてきます。「ありがとう」の言葉のまわりには、人の温かさが広がります。子どもから大人まで、誰もが知っている言葉。感謝の気持ちを持って大切にしていきたい魔法の言葉。「ありがとう」

西川 美和 さん

近所のおばあちゃんは毎日、散歩をしていて時間が合うと私は話をします。たまにしか話せないけど、おばあちゃんはいつも、うれしそうに「若い人と話ができて嬉しいよ」と言います。お年寄りの人と若い人は、もっと近づきお話ができる機会があるといいですね。

岐阜県地域子ども支援賞受賞

11月16日(水)、岐阜県図書館で開催された「平成28年度岐阜県地域子ども支援賞贈呈式」において、清水小学校区学校安全サポーターの松岡治さんが岐阜県地域子ども支援賞を受賞されました。

松岡さんは、平成13年9月に清水小学校区学校安全サポーターが設立された当時から、児童の安全な登下校及び防犯対策として、毎日朝と帰りの2回児童を引率されるとともに、交通安全教室にも参加するなど、安全教育の一端を担われました。

また、地域を知るための体験活動の指導者としても毎年支援をされるなど、きめ細やかで幅広いサポート活動の功績が認められ、今回の受賞となりました。



公民館活動

大和公民館

《チーム対抗 百人一首かるた大会》

◆日時 1月5日(木) 13時30分

◆場所 大和公民館

◆参加費 無料

※ご自宅に百人一首がある方はご持参ください。

北方公民館

《元旦城山登山》

◆日時 1月1日(日) 9時30分

◆場所 北方神社境内(集合)

怪永公民館

《子ども新年お楽しみ会》

◆日時 1月8日(日) 9時

9時~13時30分

◆内容 「お楽しみ会」と

「餅つき大会」

地域交流センター竣工記念 「文化の町づくり事業」窪田華堂(書) 高間新治(写真) 顕彰展

揖斐川町出身の作家で、永年にわたって芸術(美術)活動に精励し、国内外や県下など広くで大きな功績を挙げられた作家を顕彰し、その遺作展を開催します。お誘い合せて、ぜひご来場ください。

会期 2月1日(水) ~ 5日(日) 9時~17時
場所 地域交流センター「はなもも」

【お問い合わせ】

地域交流センター内文化協会事務局
TEL 22-1120

揖斐川歴史民俗資料館

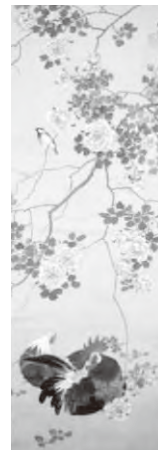
企画展「寿ぎ展」

揖斐川歴史民俗資料館では、新年にちなむ資料を展示する企画展を開催します。

お誘い合せて、ぜひご来館ください。

■期間 1月4日(水) ~ 29日(日)

■場所 資料館第二展示室



「長春の園」(野原櫻州)



「宮城」(河野大助)

スポーツ優秀者 激励会

大会に出場される皆さんの激励会が開催されました。

【第10回JKJO全日本ジュニア

(小学5年女子35kg以上の部)

空手道選手権大会】

大和小5年 富田 愛海さん



【平成28年度東海高等学校

(女子個人形の部)

空手道選手権大会】

揖斐高1年 西谷 茜音さん



成人式を地元で迎えませんか？



1月8日(日)に、20歳の門出をお祝いする揖斐川町成人式を開催します。

今回、成人式の対象になる人は、平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた皆さんです。

日時 1月8日(日) 開場 13時 開式 13時30分
場所 揖斐川町地域交流センター「はなもも」

町では、12月1日現在で町内に住民登録のある人、または平成23年度に町内中学校を卒業された人を対象に成人式の案内状をお送りしました。

まだ案内状が届いていない、または12月1日以降に揖斐川町へ転入された人で、揖斐川町の成人式に出席を希望される場合はお早めにご連絡をお願いします。

【お問い合わせ】 揖斐川町教育委員会社会教育文化課 TEL 22-2111 (内線471)

平成29年「はたちの献血」キャンペーン 「二十歳の君がつなげる命」

献血者が減少しがちな冬季に、安全な血液製剤を安定的に確保し、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く国民各層に献血に関する理解と協力を求めることを目的とした「はたちの献血」キャンペーンが実施されます。

血液製剤には有効期限があるため、輸血用血液は年間を通じて安定的に確保することが大切です。また、少子高齢化が進んだことにより若年者の献血数が減少傾向にあります。今後輸血を必要とする方々を支えていくために、若年層はもとより各年層で支えあっていきましょう。

期 間 1月1日(日)～2月28日(火)まで

増やそう!! わが家の家族時間 運動

「わが家の家族時間」の応募の一部を紹介します

揖斐川町青少年育成町民会議家庭部会では、「増やそう!! わが家の家族時間運動」を推進しています。家族みんなで「家族時間」を大切に、家族の絆が深まるように、皆さんが過ごした素敵な「家族時間」を町内の小中学校に募集したところ沢山の応募がありました。地域の皆さんにも紹介したいと思います。

北方小学校 6年 千葉 知捺 さん



題	今度家族でやってみたいこと
梅干しの、しその葉とり	だいこんを植える
(自分の感想) はじめて、梅干し作りの手伝いをしました。たくさんしそのはを家族みんなでとりました。朝早くおきてやりました。しそを、しおでもんだりしました。はやくおいしい梅干しがたべたいです。	(家族の感想) ヘタをとったり、塩につけたり、シソの葉をちぎったり、干したり、何日かかり、みんなで呼び合って集って楽しい作業の時間でした。できたばかりの梅干しを味見して「これこれ!うちの梅干し!」とうれしそうでした。良い時間、良い体験ができたなあと思いました。

谷汲中学校 3年 岡本 萌 さん



題	今度家族でやってみたいこと
家族で卓球	大掃除
(自分の感想) 今年は、家族で卓球をしました。みんなで楽しく出来たので良かったです。今回は、家族で卓球をすることが出来たので、次は、家の掃除を全員で行っていきたいです。	(家族の感想) みんなで卓球ができて楽しかったね。前は卓球部だから、さすがに上手でしたね。またみんなでスポーツができるといいね。次の大掃除も、ぜひ楽しくやりましょう!!

第30回 IBIGAWA フリーマラソン

誰でも自由に参加できるマラソンです。
 あなたも 3km・10km に参加し、いびがわマラソンに挑戦しませんか！
 ファミリー部門には、ご家族一緒にご参加ください。

主 催 揖斐川町・揖斐川町教育委員会・揖斐川町体育協会

後 援 岐阜新聞・岐阜放送

協 力 揖斐警察署・揖斐川町スポーツ推進委員会

期 日 平成29年2月26日(日) 少雨決行

場 所 健康広場ビッグランドからスタート～ゴール

概 要 受 付 午前9時から9時30分まで

受付場所 健康広場ピロティ

開 会 式 午前9時30分から健康広場ビッグランド(雨天の場合はアリーナ)

スタート 10km …… 午前10時00分

3km …… 午前10時10分

※ 大会中止の場合は、午前7時30分に音声告知放送で連絡します。

部 門	1 部 …… 10km	一般男子(高校生以上)	5 部 …… 3km	小学生男子
	2 部 …… 10km	一般女子(高校生以上)	6 部 …… 3km	小学生女子
	3 部 …… 3km	一般男子(中学生以上)	7 部 …… 3km	ファミリー
	4 部 …… 3km	一般女子(中学生以上)		

参加資格 ① 健康に自信がある人(各自の責任において事前に健康診断を受け、健康管理に十分注意して参加してください)

② 小・中学生は保護者の同意が必要です。(スポーツ少年団、部活動単位等の団体申込を除く)

表 彰 ・1～6部門は10位まで表彰します。(7部ファミリーは1位のみ表彰)

・完走者には完走証をお渡しします。

・3回目、5回目出場完走者には、メダルをお渡しします。(当日完走証を持参した人のみ)

申込方法 下記の参加申込書に必要事項を記入の上、健康広場(Tel 21-3100)もしくは地域交流センター(Tel 22-1120)へ提出してください。(健康広場:〒501-0603 揖斐川町上南方853-49)

※地域交流センター窓口は、平成29年1月5日(木)から受付開始となります。

申込期限 平成29年2月3日(金)(当日申込受付も行いますが、なるべく事前申込にご協力ください)

そ の 他 ① 主催者は大会中の疾病や傷病、事故について、応急処置を除き一切の責任は負いません。
 ② 大会運営に関しては、関係役員の指示に従ってください。
 ③ 大会当日のお問い合わせは、午前8時00分以降に健康広場(Tel 21-3100)までおたずねください。
 ④ 主催者は盗難・紛失に対し、責任は負いません。
 ⑤ 本大会の記録は「ぎふ清流郡市対抗駅伝競走大会」の選手選考の参考とさせていただきます。
 ⑥ 11時20分を過ぎても走行中のランナーは交通規制の関係上、競技を中断していただく場合があります。



第30回 IBIGAWA フリーマラソン参加申込書

氏名	性別	男・女	年齢	歳	住所	電話番号	部門	部
氏名	性別	男・女	年齢	歳	住所	電話番号	部門	部
氏名	性別	男・女	年齢	歳	住所	電話番号	部門	部
氏名	性別	男・女	年齢	歳	住所	電話番号	部門	部

私は IBIGAWA フリーマラソンの大会規則に従うとともに、大会中の事故や盗難などは、自己の責任において処理し、主催者に責任を問わないことを誓約します。

(小・中学生の個人申込の方は保護者の同意が必要です。)

保護者 氏名

㊞

